

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

5-III-8

5-III
-8

| | | | | |
|----------------------------|--|--|------|----------------|
| 章 | 第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり | | 取組項目 | PRグッズ・コンテンツの作成 |
| | 節 | Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県な魅力の発信 | | |
| 事業(施策)名 | 8 PRグッズ等開発検討事業 | | 事業主体 | 佐渡市観光振興課 |
| | | | 関連団体 | 県観光協会、佐渡観光協会 |
| 事業実施期間 | H28～H30 | | | |
| 事業概要 | 【事業目的】 | | | |
| | ○ 訴求効果の高いPRグッズ・コンテンツによって、より多様な人々の来訪を期する。 | | | |
| 事業概要 | 【事業内容】 | | | |
| | ○ 関係機関が連携して、PR効果を高めるためのノベルティグッズやPR映像等の作成・発信を行う。 | | | |
| 事業実績 | 【事業成果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 金塊を模したティッシュペーパーを作成し、イベント等で活用した。H28制作/使用実績2,000個。 ● 佐渡観光協会では、世界遺産構成資産をイメージできるクリアファイルを作成。イベント等で配布した。H28制作/使用実績3,000枚。 ● イベント用腰布を制作。世界遺産のほか世界農業遺産、ジオパークがイメージできるものとした。 | | | |
| 今後の取組・課題 | 【課題】 | | | |
| | ■ 佐渡金銀山のイメージとして、現在は写真等を活用しているが、各セクション共通のイメージで統一した方がよいのか検討の必要がある。 | | | |
| 今後の取組・課題 | 【今後の取組】 ■ 共通イメージの必要性を検討する。 | | | |
| | 事業評価 | 【事業の達成度】 [a ● b · c] | | |
| 【事業実施の効果】 [a ● b · c] | | | | |
| 【総合評価】 [A ● B · C] | | | | |
| | | ◇ 観光用ノベルティとして金塊を模したティッシュなどを活用している。今後、必要に応じて新たなノベルティも開発する予定である。 | | |

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。